

ぐんま乳販連だより



目次 Contents

-
- 2 面 関東生乳販連のあるべき姿と県内酪農組織再編の検討状況について
-
- 3 面 第 43 回牛乳料理コンクール群馬県大会の結果について
-
- 4 面 2023 年度群馬県推奨種雄牛（下期）サブセンター置き精液情報
-
- 5 面 PAG 検査のお知らせについて
関東地区ホルスタイン共進会で群馬県勢大健闘
-
- 6 面 令和 5 年度 会員別受託実績
令和 5 年度 9 月期 生乳販売実績表
-

関東生乳販連のあるべき姿と県内酪農組織再編の検討状況について

関東生乳販連では酪農家戸数の減少、大規模農場の増加、弱体化する農協の増加、集送乳経費の増加などの状況を踏まえ、合理化に向けたあるべき姿の検討を開始しました。

また、県内酪農組織再編については、県一団体化を最終目標に掲げ、関東生乳販連の支所化を含め段階的に組織再編を進めています。

関東の広域農協化に伴い、地域の組織も合理化を進め、より強い組織として酪農家の付託に応えていく必要があります。このためにも県内酪農組織再編は必要です。

1 関東生乳販連のあるべき姿の検討状況

関東生乳販連では国の「生乳流通体制の合理化の総合的な推進について」(令和3年2月9日、生産局長通知)に基づき、合理化に向けた協議案を示しました。また、令和5年10月25日に「本会のあるべき姿の検討協議会」を設置し、具体的な検討が開始さ

れました。
これまで示された内容について次のとおりです。

(1)現状認識とこれまでの経緯

- ・経営環境悪化で生産者戸数激減。今年中に1,800戸を割り込むのが確実な状況。
- ・補助事業・指導事業など生産者が求めるサービスの提供が困難な農協の増加。今後は存続そのものが困難な組織も増加すると想定。
- ・メガ・ギガファームの出荷比率増加。経営環境悪化と相まって、コスト削減に関し、よりシビアな対応が求められる。
- ・酪農家戸数の減少・点在化、ガソリン代等の高騰、2024年問題等による集送乳経費増加。

(2)基本方針案

- ・関東生乳販連を広域農協化する。
- ・広域農協の組織はシンプルなものとし、生乳受託販売、およびこれに付随する乳代精算、集送乳、検査を主体とする。
- ・広域農協には出荷生産者全員が直接加入する。ただし、生乳の委託方法は各地域の判断を尊重。会員・農

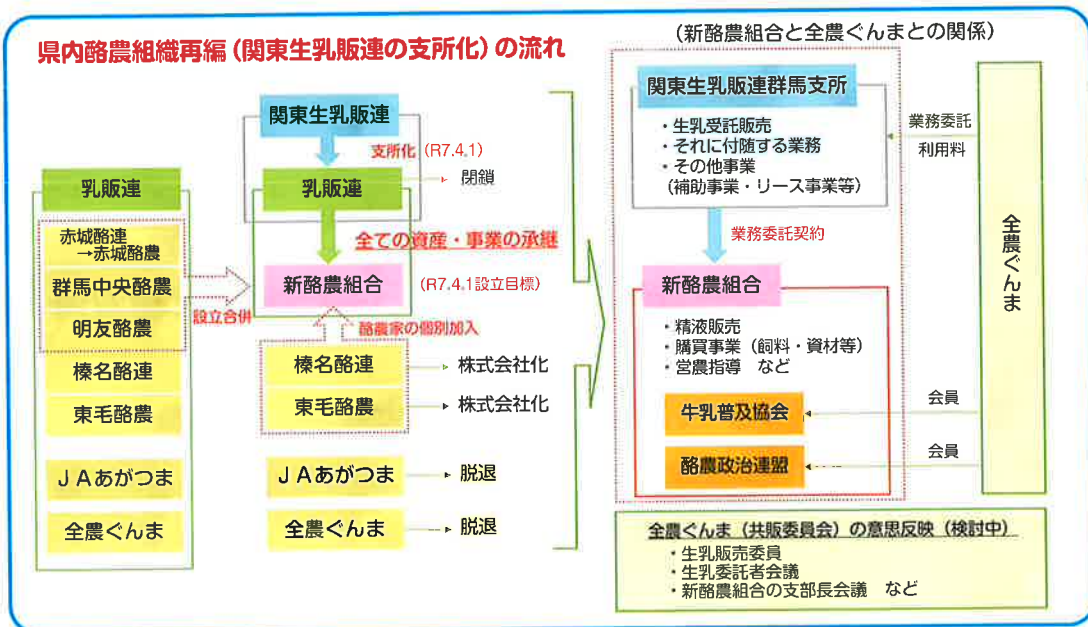
協単位での委託も可能とする。
・会員の組織再編は、広域農協の機能発揮に重要な要素であるため推進を支援する。(群馬県牛乳販連の本会支所化についても本観点から進める。令和7年4月を想定。)

広域農協化の推進にあたっては多くの課題が想定されますが、各地域の農協・生産者の合意形成が重要ですので、必要性をいかに理解していただくを含め十分に協議・検討していくことといたします。

2 県内酪農組織再編のシナリオ

県酪農組織再編推進協議会を設置し協議を進めており、県内酪農組織再編及び関東生乳販連の支所化の流れについては、図のとおりです。

現在、令和7年4月1日の新酪農組合設立に向け、各種部会を設置し具



体的な協議を進めています。この再編により乳販連は解散となり県内酪農組織の合理化は更に進むこととなります。

第43回 牛乳料理コンクール群馬県大会 の結果について

群馬県牛乳普及協会は、10月7日（土）に群馬調理師専門学校において、牛乳料理コンクール群馬県大会を開催いたしました。応募数124名124作品があり、書類審査で選ばれた10名による実技審査が行われました。

審査委員長には佐俣俊彦氏（学校法人山崎学園東日本製菓技術専門学校校長）、審査委員には小野 勝氏（学校法人山崎学園群馬調理師専門学校西洋フランス料理担当）、吾妻絢子氏（県農政一部技術支援課普及指導室副主幹）、磯田有香氏（県健康福祉部食品・生活衛生課食品衛生係副主幹）にお願いし、書類審査、技術審査を

実施しました。

最優秀賞（県知事賞）には、阿久澤良奈さんの「麵も牛乳みるくヌードル」、優秀賞には笹部泰子さんの「もちもち持ちミルク」が選ばれました。

この2名の方々は、12月2日（土）に開催される令和5年度牛乳料理コンクール関東大会に出場いたします。

牛乳料理コンクールは県内一般消費者を対象に、牛乳・乳製品を利用した料理コンクールです。牛乳・乳製品の正しい知識普及と食文化向上に努め牛乳・乳製品の消費拡大推進を図っています。



優秀賞



最優秀賞

2023年度 群馬県推奨種雄牛（下期） サブセンター置き精液情報

乳牛				
略号	種雄牛名	GNTTP順位	精液価格	取扱い
5 H 58903	ミルン	3	3,400	家畜改良事業団
3 H 58868	リトルスター	6	3,400	ジェネティクス北海道
5H59114	ピーチボーイ	13	2,300	家畜改良事業団
4H57882	マスター	28	1,300	十勝家畜人工授精所

特徴

5 H 58903 (ミルン)	乳代効果・乳量・乳蛋白質量・無脂固形分量1位。乳量+ 1683kg 気質も103と穏やかで飼養しやすい。
3 H 58868 (リトルスター)	乳量 +881kg 成分はオールプラス 乳用強健性・決定得点2位の高性能。好体型種雄牛。
5 H 59114 (ピーチボーイ)	主流血統を含まず、モーグル系・ブッケム系など幅広く交配可能。乳量+ 1144kg 長命連産効果5位と高い乳量かつ機能的な乳器。
4 H 57882 (マスター)	乳量 +662kg、成分オールプラス。 1.77 の低い体細胞スコアと濃厚での提供が魅力の種雄牛。

和牛

略号	種雄牛名	精液価格	取扱い
P黒 1148	奥晴花	3,400	家畜改良事業団
P黒 1150	福増秀	3,400	家畜改良事業団
P黒 1112	福華鶴	2,300	家畜改良事業団
P黒 1185	愛之鶴	1,300	家畜改良事業団
P黒 1250	幸照鶴	1,300	家畜改良事業団

特徴

P黒 1148 (奥晴花)	茂晴花 × 平茂晴 枝肉重量5位 ロース面積3位 歩留基準値9位と茂晴花を越える改良力を示し、増体能力の高い種雄牛。
P黒 1150 (福増秀)	福増 × 秀正実 新規種雄牛。枝肉重量8位 BMS 6位 パラの厚さ13位 生時体重育種価は 6.543 と高く、経産牛への使用をオススメ。
P黒 1112 (福華鶴)	福華1 × 安福久 現場後代検定成績において去勢の成績に優れる。BMS 14位と気高系の種雄牛としては好成績。 気高系のため福之姫母体にも使用しやすい。
P黒 1185 (愛之鶴)	愛之国 × 百合白清 2 群馬県試験場から作出、能力は未知数。
P黒 1250 (幸照鶴)	幸忠栄 × 美津照重 ※母は福之鶴と同じあつだ 373。幸忠栄の血統が強く出た場合は産子は大きくなる可能性があります。

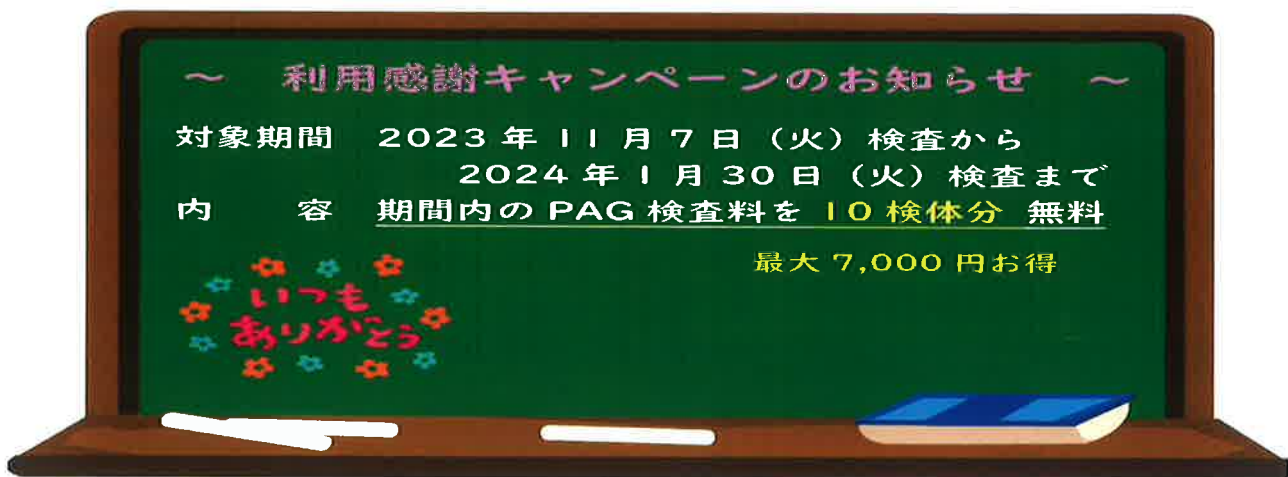


- 東部サブセンター（東毛酪農） 0276-57-3221
- 中部サブセンター（赤城酪連） 027-266-7733
- 西部サブセンター（榛名酪連足門センター） 027-372-2424
- あがつまサブセンター（J A あがつま原町） 0279-68-2532
- 利根沼田サブセンター（J A 利根沼田） 0278-25-8920



酪農家のみなさまへ

酪農経営の収益性向上のため、PAG検査を活用してください!



集乳ローリー経由
でCS等へ



5検体以上の場合は
生乳検査センターへ
着払いでの発送OK



本共進会は3年後に神奈川県で開催されますが、2年後の令和7年10月に北海道で開催される第16回全日本ホルスタイン共進会での活躍が期待されます。

会場では「また群馬県か」、「群馬強い」の声があちこちから上がっていました。

11月15～16日に千葉家畜市場で5年ぶりに関東地区ホルスタイン共進会が開催されました。

群馬県からは未經産の部5頭、経産の部9頭の計14頭が出場し、未經産の部で4頭、経産の部で7頭が優等賞を受賞しました。

さらに、大会を飾る名誉賞、準名誉賞を群馬県出品牛が独占する画期的な成績を収めました。

関東地区ホルスタイン共進会で

群馬県勢大健闘!!



令和5年度 会員別受託実績

単位：kg・%

会員名	第1四半期		第2四半期（7～9月）								実績累計	
	4月～6月		7月		8月		9月		計		①+②	前年比
	実績①	前年比	実績	前年比	実績	前年比	実績	前年比	実績②	前年比		
全農群馬	14,422,922.3	92.0	4,508,725.9	94.0	4,285,193.0	92.7	4,103,006.1	89.6	12,896,925.0	92.1	27,319,847.3	92.1
赤城酪連	5,134,829.3	87.4	1,641,352.9	91.4	1,580,591.7	91.8	1,544,963.2	91.9	4,766,907.8	91.7	9,901,737.1	89.4
榛名酪連	2,026,269.1	94.7	655,985.4	99.7	641,139.4	99.3	617,574.7	98.0	1,914,699.5	99.0	3,940,968.6	96.7
あがつま農協	4,098,747.1	100.9	1,349,198.8	101.9	1,311,072.9	99.4	1,276,706.0	100.9	3,936,977.7	100.7	8,035,724.8	100.8
群中酪農	13,913,140.6	104.5	4,505,384.2	103.0	4,412,852.3	101.2	4,291,770.7	99.2	13,210,007.2	101.1	27,123,147.8	102.9
東毛酪農	1,033,068.3	90.2	326,542.6	97.2	297,728.5	96.6	286,136.5	95.3	910,407.6	96.4	1,943,475.9	93.0
明友酪農	1,753,618.3	89.8	546,894.2	88.8	518,380.2	91.0	498,859.8	89.8	1,564,134.2	89.9	3,317,752.5	89.8
合計	42,382,595.0	96.0	13,534,084.0	97.4	13,046,958.0	96.3	12,619,017.0	94.6	39,200,059.0	96.1	81,582,654.0	96.0

令和5年度9月期 生乳販売実績表

関東生乳販売農業協同組合連合会

会員別販売数量

単位：kg・%

会員名	9月期実績	前年同期実績	前年比	9月末実績（累計）	前年同期実績	前年比
茨城県酪連	13,500,091	14,483,060	93.2	88,314,939	90,616,226	97.5
酪農とちぎ農協	19,336,341	20,555,502	94.1	124,668,100	130,988,405	95.2
栃木県酪農協	6,061,696	6,441,945	94.1	38,283,270	41,778,303	91.6
栃木県計	25,398,037	26,997,447	94.1	162,951,370	172,766,708	94.3
群馬県牛乳販連	12,619,017	13,339,900	94.6	81,582,654	84,946,921	96.0
全農埼玉県本部	1,519,764	1,839,235	82.6	10,563,834	12,593,790	83.9
埼玉酪農協	1,295,092	1,413,808	91.6	8,921,948	9,612,874	92.8
埼玉県計	2,814,856	3,253,043	86.5	19,485,782	22,206,664	87.7
千葉県酪連	13,799,193	14,978,472	92.1	91,395,366	96,106,338	95.1
東京都酪農協	552,674	632,004	87.4	3,844,949	4,170,875	92.2
神奈川県酪連	1,696,463	2,004,377	84.6	11,832,777	13,475,272	87.8
山梨県酪農協	993,321	1,101,479	90.2	6,326,034	7,009,089	90.3
静岡県経済連	6,169,707	6,147,446	100.4	40,870,208	40,211,733	101.6
合計	77,543,359	82,937,228	93.5	506,604,079	531,509,826	95.3

用途別販売数量

単位：kg・%

用途	9月期実績	前年同期実績	前年比	9月末実績（累計）	前年同期実績	前年比
飲用牛乳等向け	63,100,353	66,061,044	95.5	384,803,633	396,448,014	97.1
（うち学校向け）	11,588,636	11,679,989	99.2	53,086,760	53,308,623	99.6
はっ酵乳等向け	11,393,153	11,628,323	98.0	70,520,015	73,330,168	96.2
脱脂粉乳・バター等向け	1,948,650	4,084,838	47.7	44,581,751	54,720,706	81.5
（うち委託加工向け）			-			-
生クリーム等向け	984,783	1,040,924	94.6	6,015,531	6,316,220	95.2
チーズ向け	116,420	122,099	95.3	683,149	694,718	98.3
全乳哺育向け			-			-
総受託乳量	77,543,359	82,937,228	93.5	506,604,079	531,509,826	95.3
脱脂粉乳・バター等向け比率	2.51	4.93	▲ 2.41	8.80	10.30	▲ 1.50

※生クリーム等向けには濃縮乳向け用途を含む

※脱脂粉乳・バター等向け比率の前年比欄は前年同期実績との差